

令和6(2024)年5月18日(土)に /

橘樹歴史公園がオープンしたよ!

2つの想いが
公園整備につながった!

国から重要な史跡と認められた橘樹官衙遺跡群を、
多くの人に知ってもらいたい!

子どもたちがまちの「はじまり」に興味を持ち、
未来のまちづくりへのヒントになるように!

飛鳥時代の倉庫を全国で初めて復元した「橘樹歴史公園」を整備しました。復元した正倉(税として納められた稲を保管する倉庫)は、発掘調査の成果・文献史料・奈良時代から現在まで残っている東大寺正倉院などの建物を基に建築しました。これからもさらに調査を進め、遺跡群の姿を明らかにしていきます。



全国で初めて

飛鳥時代の 正倉を復元!

(稲を保管する倉庫)



チョウナ(手斧)



ヤリガン(槍鉋)

古代の大工道具で建築!



令和6(2024)年 5月18日(土)に記念式典が行われました!

記念式典や古典芸術である雅楽「賀殿」を上演し、460名が訪れ、公園のオープン祝いをしました。今後は、史跡めぐり、倉庫内部特別公開などのイベントを予定しています。



郡司(川崎市市長)あいさつ



“閉封(へいふう)の儀”[セレモニー]



雅楽「賀殿」



いく様子をあらかず遺跡として貴重なものです。

当時川崎市域が属していたのは、現在の東京都・埼玉県・神奈川県の一部にあたる「武蔵国」。郡司(天皇に任命された地元の有力豪族)が政務を行う役所は、かつて郡家と呼ばれ、現在の役所と同じように、たくさんの役人が働き、農民から税として納められた稲の管理など郡の政務に係る事務や、様々な式典を司っていました。

みんな
ぜひ来て下さい!

現地への
行き方

市バス・東急バス「影向寺」又は「千年」
バス停下車徒歩10~15分

もっと詳しく
知りたい人は
こちら



橘樹歴史公園 橘樹歴史公園 橘樹官衙遺跡群
オープン! PR動画

お問合せは ▶▶▶ | 教育委員会事務局 文化財課 | TEL: 044-200-3306

橘樹官衙 遺跡群って 何だろう?

自分の住む町の「はじまり」を考えたことがありますか?
「誰がどんな風にまちをつくったんだろう?」「昔の人々はどんな暮らしをしていたんだろう?」その手がかりを知る大発見が、川崎市のほぼ中央に位置する高津区千年・宮前区野川本町にある「橘樹官衙遺跡群」です。
約1300年前の橘樹郡の役所跡(橘樹郡家跡)と古代寺院跡(影向寺遺跡)からなるこの遺跡群は、1996年の発掘調査で発見され、2015年に川崎市で初めてとなる国史跡に指定されました。この遺跡は、飛鳥時代後半から奈良時代にかけて天皇中心の国づくりがされて